

グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型)

設定から約2ヵ月半で
純資産総額 500 億円に到達



2019年4月1日、当ファンドは、設定(2019年1月16日)から約2ヵ月半で、**純資産総額500億円に到達**しました。

本レポートでは、設定来のパフォーマンスの振り返りや今後の見通しなどについて、ご紹介します。

本レポートの内容

1. 設定来のパフォーマンス

- 設定以降の基準価額の騰落率は、**+10.5%**(2019年4月1日現在)と**堅調に推移**しています。

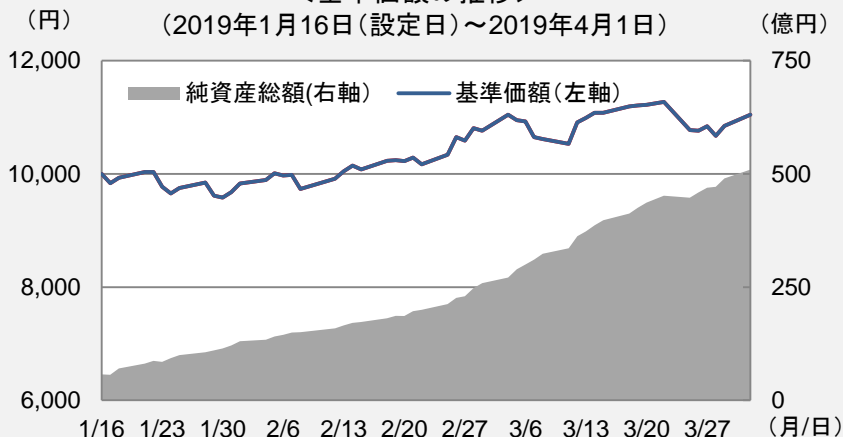
2. 今後の見通し

- 活発なM&Aの継続などが、ゲノム関連企業の成長を促進し、株価を下支えすると期待されます。

当ファンドの運用状況

＜基準価額の推移＞

(2019年1月16日(設定日)～2019年4月1日)



基準価額
11,047円
純資産総額
509億円
2019年4月1日現在

※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

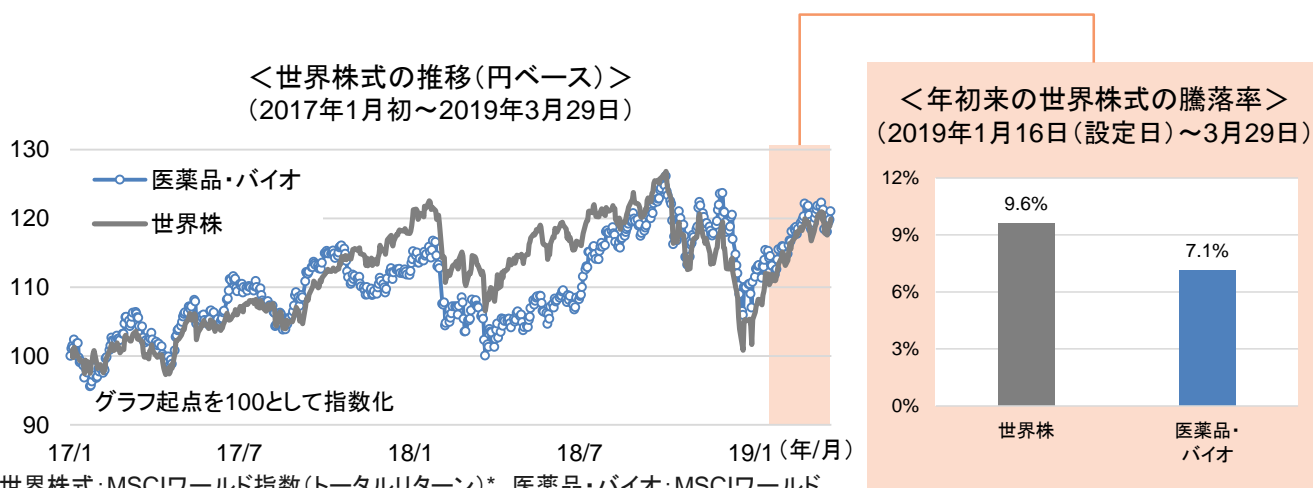
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

設定来のパフォーマンス

基準価額は堅調に推移

- 米国の金利上昇に加え、米中貿易摩擦などを背景とする世界経済の先行き懸念などにより、2018年10月以降、世界の株式市場が下落基調となる中、ゲノム関連銘柄も、2018年末にかけて軟調に推移しました。
- しかし、2019年1月初以降、FRB(米連邦準備制度理事会)のパウエル議長が追加利上げの一時停止を示唆するなど金融引き締めに慎重な姿勢を示したことなどから、世界的に株価は回復基調となりました。
- こうした中、当ファンドのパフォーマンスは、**設定以降の基準価額の騰落率が+10.5%**(2019年4月1日現在)と、堅調に推移しています。



世界株: MSCIワールド指数(トータルリターン)*、医薬品・バイオ: MSCIワールド医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス指数(トータルリターン)*
* 米ドル建ての指数を日興アセットマネジメントが円換算
※上記指数はいずれも当ファンドのベンチマークではありません。

活発なM&Aも、基準価額を下支え

- こうした堅調な基準価額の背景には、大手製薬企業などによるゲノム関連企業の活発なM&Aも挙げられます。
- 2019年1月に、バイオ医薬品大手ブリistol・マイヤーズスクイブが、CAR-T(キメラ抗原受容体T細胞)療法などに強みを持つセルジーンを買収を発表したほか、2月にはスイス医薬品大手ロシュ・ホールディングが血友病の遺伝子治療薬開発などを手掛けるスパーク・セラピューティクスを買収を発表しました。
- こうした買収の発表で、**被買収企業の株価上昇により、バイオ企業全体の株価が押し上げられたことなどが、当ファンドの基準価額を押し上げる一つの要因になった**と考えられます。

上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

今後の見通し

ゲノム関連企業へのM&Aは、引き続き活発に

- ゲノム関連技術は、医療分野だけでなく、農畜水産業など、幅広い分野への応用が期待されていることから、**今後、マーケットが大きく拡大していく**と期待されます。
- こうした背景から、大手製薬会社などによるゲノム関連企業へのM&Aは、今後も活発に行なわれるとみられます。**M&Aなどによる資金流入は、ゲノム関連企業の今後の成長を加速する**と期待されます。

CRISPRの知的財産権は、クロスライセンスの可能性が高まる

- CRISPR(クリスパー)を巡る知的財産権について、USPTO(米国特許商標庁)は2019年2月、カリフォルニア大学バークレー校への基本的な特許権の付与を示唆しました。
- これにより、CRISPRの知的財産権を巡る紛争は、**インテリア・セラピューティクスや CRISPRセラピューティクス、エディタス・メディシンなど、主要なCRISPRライセンス保有企業の間で、クロスライセンス*契約が結ばれる形で決着する可能性が高まった**とみています。こうしたクロスライセンス契約の拡がりにより、CRISPR技術の活用が進み、世界的な同技術の普及が期待されます。

* 企業などの特許権者がそれぞれに所有する技術などの特許を他の企業と相互に使用することを許諾すること。

上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

アーク社からのメッセージ

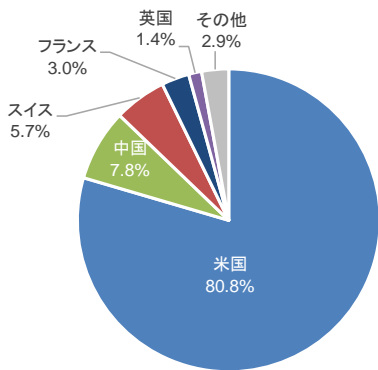
**「ゲノム革命」への投資は、
医療や農業などの未来への投資**です。

当ファンドのような投資手段を長期的に利用することで、
今後、ゲノム関連分野で予想される破壊的イノベーションの
恩恵を受けることが可能になると考えています。

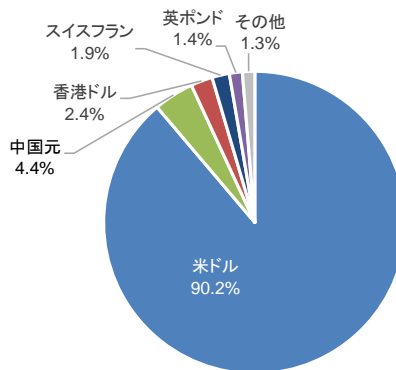
上記は、「グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型)」のマザーファンドに助言を行なっているアーク・インベストメント・マネジメント・エルエルシー(アーク社)のコメントをもとに日興アセットマネジメントが作成したものです。当情報は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

ポートフォリオの状況(2019年2月末時点)

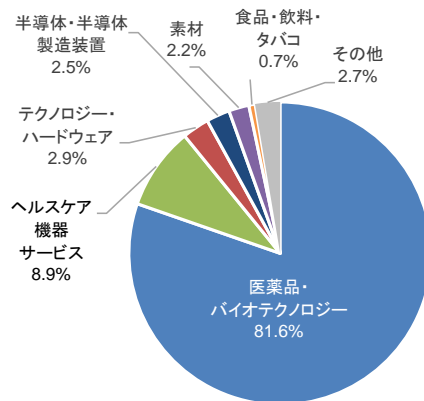
【国・地域別比率】



【通貨別比率】



【業種別比率】



※ 業種名はGICS(世界産業分類基準)に基づきます。
※ 上記はマザーファンドの状況です。比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

【ゲノム分類別比率】

ゲノム分類	比率
1 ゲノム編集(ヒト)	45.6%
2 ゲノム関連ハードウェア(解析・検査機器等)	17.8%
3 ゲノム診断	15.0%
4 バイオインフォマティクス等	11.7%
5 ゲノム編集(動植物等)	9.8%

出所: アーク社

※「ゲノム分類」はアーク社が考える分類です。

【規模別比率】

規模分類	時価総額	比率
超大型株	500億米ドル以上	15.3%
大型株	100億米ドル以上 500億米ドル未満	16.9%
中型株	20億米ドル以上 100億米ドル未満	19.4%
小型株	20億米ドル未満	48.4%

※ 上記はマザーファンドの状況です。比率はマザーファンドの組入株式時価総額に対する比率です。

※ 四捨五入などの関係で合計が100%とならない場合があります。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

組入上位10銘柄(2019年2月末時点)

(銘柄数:51銘柄)

	銘柄名	通貨	国・地域名	業種	組入比率	(ご参考)年初来騰落率
1	イルミナ	米ドル	米国	医薬品・バイオテクノロジー	8.6%	3.6%
2	インビテ	米ドル	米国	医薬品・バイオテクノロジー	6.2%	111.8%
3	メディデータ・ソリューションズ	米ドル	米国	ヘルスケア機器・サービス	3.9%	8.6%
4	インテリア・セラピューティクス	米ドル	米国	医薬品・バイオテクノロジー	3.9%	25.1%
5	CRISPRセラピューティクス	米ドル	スイス	医薬品・バイオテクノロジー	3.8%	25.0%
6	ブルーバード・バイオ	米ドル	米国	医薬品・バイオテクノロジー	3.7%	58.6%
7	エディタス・メディシン	米ドル	米国	医薬品・バイオテクノロジー	3.6%	7.5%
8	ヴェラサイト	米ドル	米国	医薬品・バイオテクノロジー	3.6%	98.9%
9	ナノistring・テクノロジーズ	米ドル	米国	医薬品・バイオテクノロジー	3.1%	61.4%
10	ブリストル・マイヤーズスクイブ	米ドル	米国	医薬品・バイオテクノロジー	3.0%	-8.2%

* 2018年12月末～2019年3月29日の株価騰落率

※ 上記はマザーファンドの状況です。比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※ 業種名はGICS(世界産業分類基準)に基づきます。

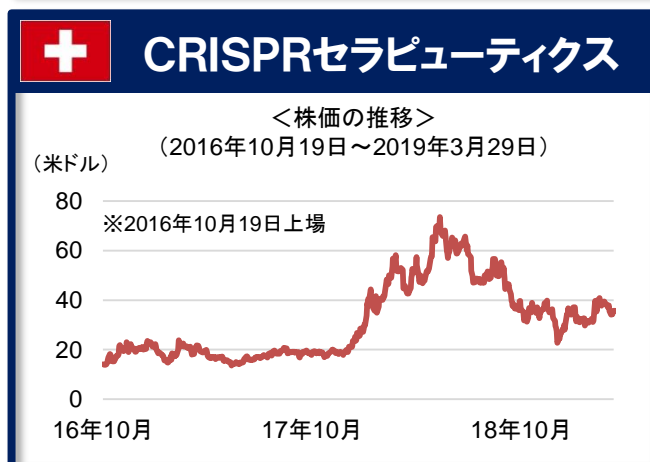
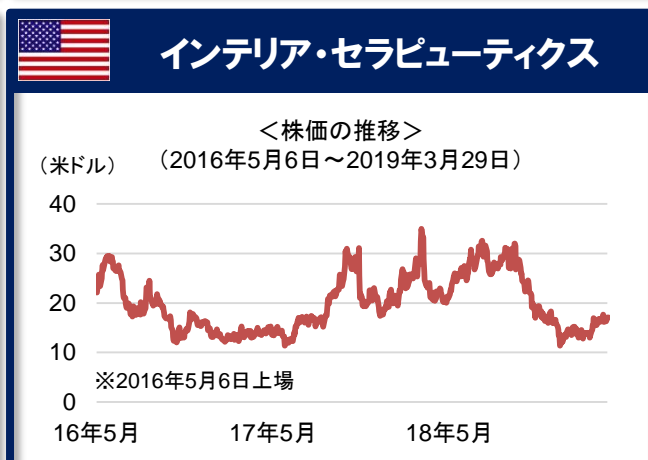
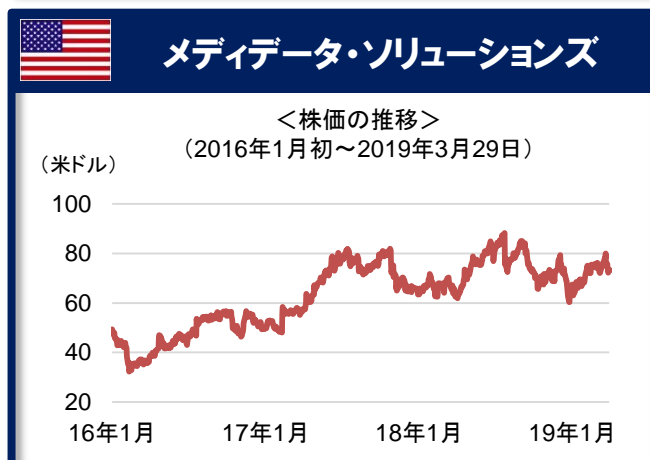
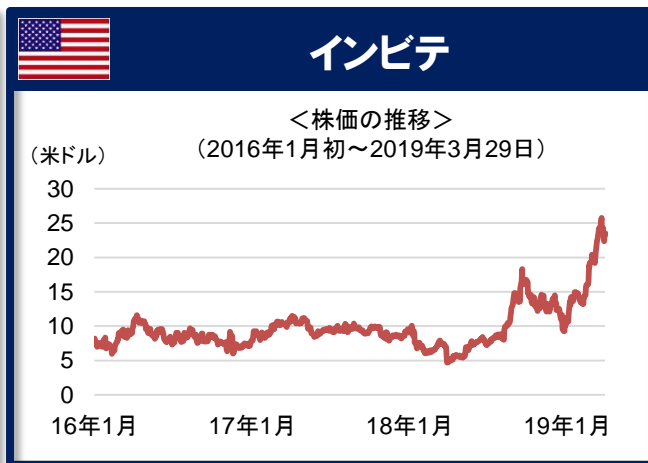
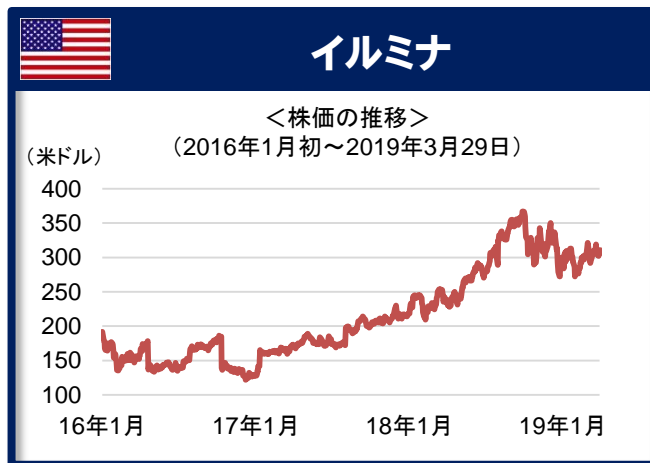
※ 個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。

※ 上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ご参考:組入上位銘柄の株価推移①



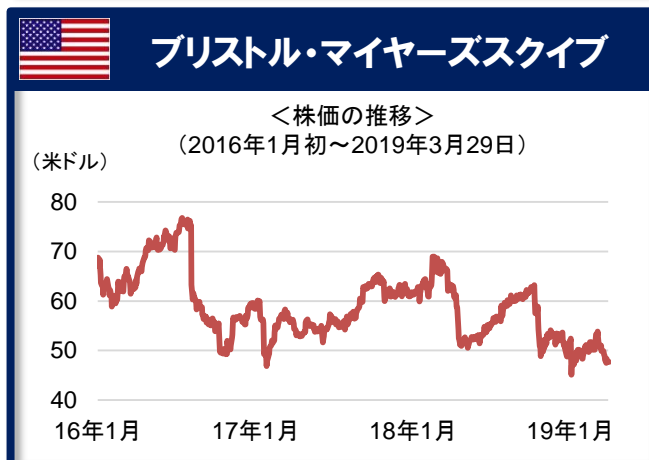
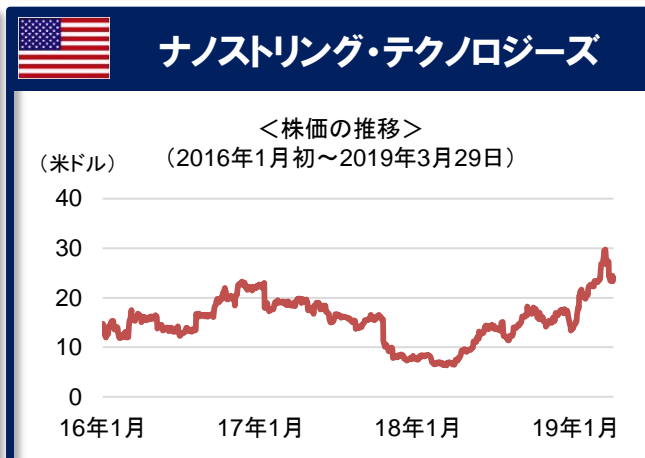
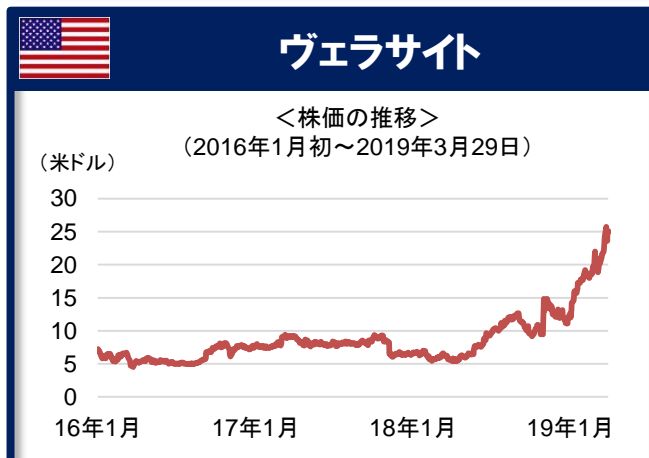
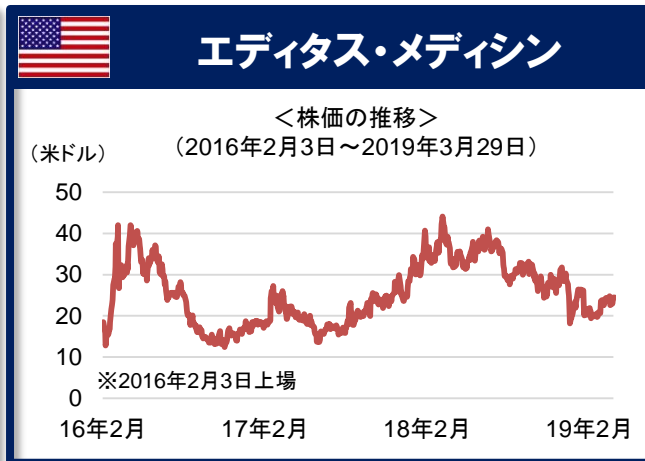
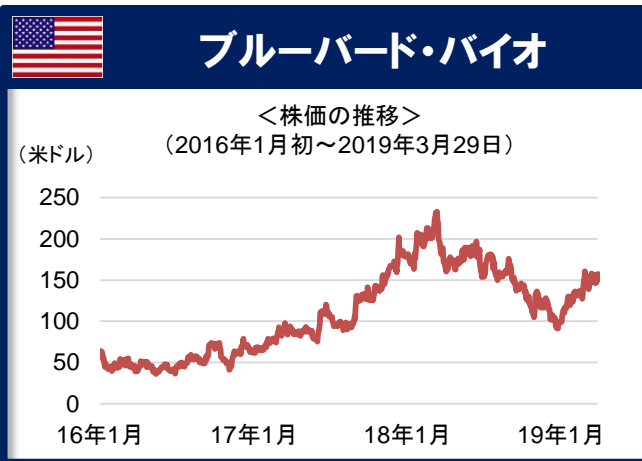
信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ご参考:組入上位銘柄の株価推移②



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色

- 1 主に、世界の株式の中から、ゲノム関連ビジネスを行なう企業およびゲノム技術の恩恵を受ける企業の株式*に投資を行ないます。
* 預託証券を含みます。
- 2 個別銘柄の選定において、アーク社の調査力を活用します。
- 3 年1回、決算を行ないます。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

お申込みの際しての留意事項

■リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2028年12月7日まで(2019年1月16日設定)
決算日	毎年12月7日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金 申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日または ニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.24%*(<u>税抜3%</u>)以内 * 消費税率が10%になった場合は、 <u>3.3%</u> となります。 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.7712%*(<u>税抜1.64%</u>) * 消費税率が10%になった場合は、 <u>1.804%</u> となります。
その他の 費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を 乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託 財産から支払われます。 ※ 運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはでき ません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬は かかりません。

※ 投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて
異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

(資料作成日現在、50音順)